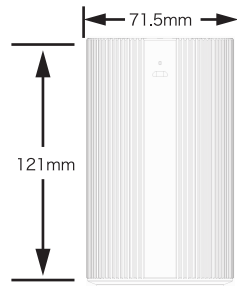


仕様

型番：JA560
容量：5-20ml(4つのサイズ容器に対応)
電圧：DC5V
電力：1.5W
スタンバイ時間：72hours
製品サイズ：71.5×121mm
バッテリー容量：2000mah
重量：370g

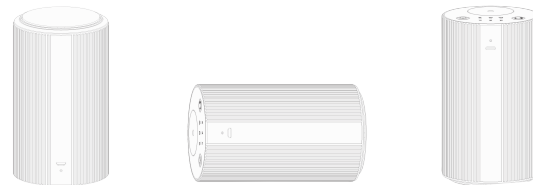


よくある質問

1. フル充電までの時間を教えてください。
- 初回充電時は約6時間、2回目以降からは2-4時間でフル充電となります。
2. ディフューザーは、どのようなオイルに対応していますか？
- エッセンシャルオイル (=精油) とアロマオイルなどに対応しており、オイル容器サイズは5ml、10ml、15ml、20mlの対応しております。
3. ノズルを取り外すことができません。
- 詳しくは「ノズル部分の取り外し方」ページをご覧ください。
電源を入れた状態 (=噴霧状態) で、指をノズル部分に当てると中の空気圧でノズルが「ボンっ」と外に飛び出します。

JAPAN AVE.では本製品と一緒にご使用いただけるアロマも提供しております。詳しくは下記「ODOA」製品をご確認ください。

安全上のルール



1. ×
2. ×
3. ✓
- 安全常用の注意**
ディフューザーをひっくり返したり、オイルが入ったままディフューザーを横にしたままにしないでください。
中の液体が逆流すると、ディフューザーの吹出口が故障してしまう可能性があるので注意してください。

- 本製品を改造したり、分解したりしないでください。
ご自身で改造・分解された場合は、メーカー保証が無効になります。
- 車内の温度が高すぎたり、低すぎたりする環境では製品を使用しないでください(使用可能な温度: 10°C-85°C)
- 長時間使用しない場合は、ノズルとディフューザーを別々に取り出して保存してください。
- オイル交換の際は電源スイッチを切ってください
- 子供やペットの手の届かないところに保管してください。

好きなだけ
車を走らせよう。

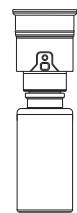
JAPAN AVE.

製品詳細

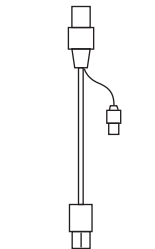
この度はJAPAN AVE.製アロマディフューザーをお買い上げいただきありがとうございます。本製品はネブライザー式を採用し、熱や水を使わずにエッセンシャルオイルを約1〜3ミクロンの微細なミストに変換します。



ディフューザー本体



ノズル+アロマ容器



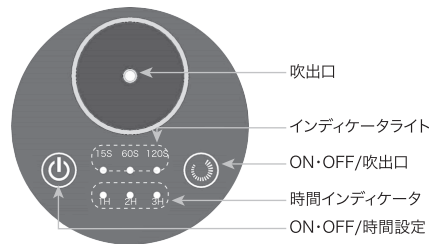
USBケーブル
(micro USB type-B)
シリコン付き



ストロー×3

インストラクション

コントロールパネルには、3つの噴霧レベルと3つの時間設定が表示されており、各種操作が可能です。



稼働時間は1時間、2時間、3時間の3つの設定があります。

さらに、噴霧には3つのオプションがあります。
低レベル -15秒の噴霧と165秒の待機時間(オイル消費量0.15ml/h)
中レベル -60秒の噴霧と120秒の待機時間(オイル消費量0.6ml/h)
高レベル -120秒の噴霧と60秒の待機時間(オイル消費量1.2ml/h)

ポイント

1. 本製品の噴霧範囲は、60-100m²です。
2. フル充電時の稼働時間は、噴霧レベルによって9-72時間稼働します。

エッセンシャルオイルを取り付けずにディフューザー本体にノズルを取り付けることができます。

注意事項

ディフューザーを初めてご使用になる場合、付属の充電ケーブルからバッテリーを充電してからご使用ください。
(初回はフル充電まで、およそ6時間かかります)

セットアップガイド

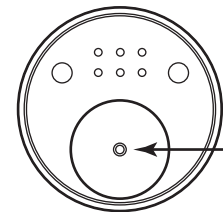
本製品のご使用方法は非常に簡単です。

付属のアロマ容器に液体を入れていただき、5ml、10ml、15ml、20mlのアロマ容器であれば本製品に取り付けることも可能です。

※一部の特殊な容器の形状ではご使用いただけないことがあります

ノズル部分の取り外し方

指を押し当てて、簡単に取り外しすることができます。



- ノズルの取り出し方

1. 電源をOFFにした状態でUSBケーブルに付属したシリコンをノズルの穴に差し込んでください。
または、電源をOFFにした状態で噴射穴をしっかりと指で塞ぎます。
※必ず電源がOFFになっている事を確認してください。

2. その後、電源ボタンをONにするとノズル部分が2-3秒で上に飛び出し、自動的に取り出すことができます。
容器を入れ替えたら、ノズル部分を本体に押し込み、取付完了です。

- 注意事項

ノズルを取り出す際は、製品の上に顔を出さないようにしてください。

取り出す際はポンという破裂音と共に勢いよく飛び出ますのでご注意ください。

充電時の注意点

1. 出力電圧(DC5V)のUSB端子に接続すると、本製品を充電できます。
2. フル充電の場合は、本体インディケータLEDが点灯します。
3. 本製品はリチウムバッテリーが搭載されています。充電を繰り返すと、時間の経過とともに電池効率が低下しますが、不良ではありませんので予めご了承ください。

使用可能な環境例

1. 車内
2. 会議室、オフィス
3. 部屋、書斎、トイレ